

3. 登録公報(特許)

MEMO

3.1 タグ一覧

3.1.1 特許公報 タグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考					
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15												
1		特許公報	jppat:RegisteredPatentPublication																		jppat	-							
2		言語																				com:languageCode	xsd:token	1	-	com	"ja" (固定)		
3		ST.96バージョン																					com:st96Version	xsd:token	1	-	com	"V3_1" (固定)	
4		IPOSキーマバージョン																					com:ipoVersion	xsd:token	1	-	com	"JP_V1_0" (固定)	
5		国コード																					com:IPOfficeCode	xsd:token	1	1	com	"JP" (固定)	
6		書記的事項	jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData																							jppat	-		
7		言語																					com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)	
8		国コード																					com:IPOfficeCode	xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
9		文献情報	jppat:PatentPublicationIdentification																							jppat	-		
10 (19) 【発行国】		発行国																					com:IPOfficeCode	xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
11 (11) 【特許番号】		特許番号																					pat:PublicationNumber	xsd:string	0	1	pat	特許番号を設定する	
12 (45) 【発行日】		発行日																					com:PublicationDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
13 (12) 【公報種別】		公報種別																					pat:PlainLanguageDesignationText	xsd:string	0	1	pat	公報種別を設定する	
14 (24) 【登録日】		登録日																					com:RegistrationDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	登録日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
15		出願書類	jppat:ApplicationIdentification																							jppat	-		
16		出願番号グループ																					com:ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
17 (21) 【出願番号】		出願番号																					com:ApplicationNumberText	xsd:string	1	1	com	出願番号を設定する	
18 (22) 【出願日】		出願日																					pat:FilingDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	出願日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
19 (54) 【発明の名称】		発明の名称																					pat:InventionTitle	mixed	1	1	pat	発明の名称を設定する	
20		当事者	jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag																							jppat	-		
21		特許権者・代理人の記事	jppat:ApplicantRegisteredPractitionersBag																							jppat	-		
22		特許権者・代理人	jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag																							jppat	-		
23		一連番号																					com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	

- (注1) 空データである。
- なお、【調査した分野】の後ろに表記されるIPC版についても同じである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 【発明の教】は、1987年12月31日以前の特許法の適用を受ける出願の場合に用いる。
- (注4) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注5) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注6) <jpat:Description>の下位のタグとして、<com:P> (項番263) または<pat:TechnicalField> (項番211) ~<com:Heading> (項番262) のうち、該当するタグを記述する。
- (注7) <pat:Disclosure>の下位のタグとして、<com:P> (項番224) または<pat:TechnicalProblem> (項番217) ~<com:Heading> (項番223) のうち、該当するタグを記述する。
- (注8) <com:Heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注9) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。
- (注10) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注11) <com:Heading>と<com:P>は1セットで記述する。
- (注12) <com:Heading>と<jpat:ReferenceFile>は1セットで記述する。
- (注13) <jpat:Division> (項番112) 、<jpat:Conversion> (項番119) または<jpat:UtilityModeIBasis> (項番127) のうち、該当するタグを記述する。
- (注14) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注15) <pat:InventionSummary>の下位のタグとして、<com:P> (項番233) または<pat:TechnicalProblem> (項番226) ~<com:Heading> (項番232) のうち、該当するタグを記述する。
- (注16) <pat:Disclosure> (項番216) と、<pat:InventionSummary> (項番225) は、どちらか一方、または両方が記述される。
- (注17) <pat:EmbodimentDescription> (項番236) 配下または、<pat:BestMode> (項番242) と<jpat:InventionMode> (項番244) のセットは、どちらか一方、または両方が記述される。

3.1.2 訂正 (特許公報) タグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考		
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15									
1		訂正 (特許公報)	jppat:RegisteredPatentPublicationCorrection																		jppat	-				
2		言語																				xsd:token	com:languageCode	ja* (固定)		
3		ST.96バージョン																				xsd:token	com:st96Version	v3_1* (固定)		
4		IP0スキーマバージョン																				xsd:token	com:ipoVersion	JP_V1_0* (固定)		
5		国コード																				xsd:token	com:languageCode	ja* (固定)		
6		見出し部																				jppat:RegisteredPatentPublicationCorrectionHeader				
7		言語																				xsd:token	com:languageCode	ja* (固定)		
8		国コード																				xsd:token	com:languageCode	ja* (固定)		
9		文献情報																								
10	【特許番号】	特許番号																				pat:PublicationNumber		pat	特許番号を設定する	
11	【発行日】	発行日																				xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	com:PublicationDate		com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する
12	【公報種別】	公報種別																				xsd:string	pat:PlainLanguageDesignationText		pat	公報種別を設定する
13	【登録日】	登録日																				xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	com:RegistrationDate		com	登録日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する
14		出願書類																					jppat:ApplicationIdentification		jppat	-
15		出願番号グループ																					com:ApplicationNumber		com	-
16	【出願番号】	出願番号																				com:ApplicationNumberText		com	出願番号を設定する	
17		一般利用可能日																				jppat:PublicAvailabilityDate		jppat	-	
18		特許認可識別																					jppat:PatentGrantIdentification		jppat	-
19	【特許公報発行日】	発行日																				pat:GrantDate		pat	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
20	【部門区分】	部門区分																				jppat:CorrectedPublicationCategory		jppat	部門区分を設定する	
21	【年通号数】	年通号数																				jppat:AnnualNumber		jppat	年通号数を設定する	
22	【訂正要旨】	訂正要旨																				jppat:CorrectionGist		jppat	訂正要旨を設定する	
23	【国際特許分類】	国際特許分類 (IPC) 情報																				jppat:IPCClassification		jppat	- (注1)	
24		IPC版																				com:Edition		com	IPC版を設定する 空データ (固定) (注2)	

- (注1) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注2) 空データである。
- (注3) 訂正全文の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された特許公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注4) I P C 第8版以降は使用しない。

3.1.3 訂正 (公告特許公報) タグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考	
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15								
1		訂正 (公告特許公報)	jppat:OfficialPatentPublicationCorrection																com:languageCode	-	1	1	jppat	-	
2		言語																	com:languageCode	xsd:token	1	-	com	"ja" (固定)	
3		ST.96バージョン																	com:st96Version	xsd:token	1	-	com	"V3_1" (固定)	
4		IP0スキーマバージョン																	com:ipoVersion	xsd:token	1	-	com	"JP_V1_0" (固定)	
5		国コード																	com:IPOfficeCode	xsd:token	1	1	com	"JP" (固定)	
6		見出し部																	jppat:OfficialPatentPublicationCorrectionHeader	-	1	1	jppat	-	
7		言語																	com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)	
8		国コード																	com:IPOfficeCode	xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
9		種別																	jppat:PublicationReferenceCategory	xsd:token	0	1	jppat	種別を設定する 公告の場合 "Examined" を設定する 請求公告の場合 "Demand" を設定する	
10		文献情報																	jppat:PatentPublicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
11	【公告番号】 または 【請求公告番号】	公告番号 請求公告番号																	pat:PublicationNumber	xsd:string	0	1	pat	公告番号または請求公告番号を設定する	
12	【発行日】	発行日																	com:PublicationDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
13	【公報種別】	公報種別																	pat:PlainLanguageDesignationText	xsd:string	0	1	pat	公報種別を設定する	
14	【公告日】 または 【請求公告日】	公告日 請求公告日																	jppat:PreviousPublicationDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	jppat	公告日または請求公告日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
15		出願書類																	jppat:ApplicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
16		出願番号グループ																	com:ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
17	【出願番号】	出願番号																	com:ApplicationNumberText	xsd:string	1	1	com	出願番号を設定する	
18	【部門区分】	部門区分																	jppat:CorrectedPublicationCategory	xsd:string	1	1	jppat	部門区分を設定する	
19	【年通号数】	年通号数																	jppat:AnnualNumber	xsd:string	0	1	jppat	年通号数を設定する	
20	【訂正要旨】	訂正要旨																	jppat:CorrectionGist	xsd:string	1	1	jppat	訂正要旨を設定する	
21	【国際特許分類】	国際特許分類 (IPC) 情報																	jppat:IPCClassification	-	1	1	jppat	-	(注2)
22		IPC版																	com:Edition	xsd:token	1	1	com	IPC版を設定する 空データで (固定)	(注1)
23		主分類																	pat:MainClassification	xsd:string	0	1	pat	主分類を設定する	

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考		
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15									
24		主分類以外の発明 情報				pat:FurtherClassification															xsd:string	0	unbounded	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
25		付加情報				jppat:AdditionalClassificationInformation																0	unbounded	jppat	付加情報を設定する	
26		リンクインデキシ ングコードグル ープ				jppat:LinkedIndexingCodeSet															-	0	unbounded	jppat	-	(注4)
27		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedIndexingCode																1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注4)
28		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SubLinkedIndexingCode																0	unbounded	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注4)
29		非リンクインデキ シングコード				jppat:UnlinkedIndexingCode																0	unbounded	jppat	非リンクインデキシ ングコードを設定する	
30	【F1】	F I (国内分類)				jppat:NationalClassification																0	1	jppat	-	(注2)
31		発行国				com:IPOfficeCode																1	1	com	JP* (固定)	
32		主分類グループ				jppat:MainNationalClassification																1	1	jppat	-	
33		主分類				pat:PatentClassificationText																1	1	pat	主分類を設定する	
34		ファセット				jppat:Facet																0	1	jppat	ファセットを設定する	
35		主分類以外の発明 情報グループ				jppat:FurtherNationalClassification																0	unbounded	jppat	-	
36		主分類以外の発明 情報				pat:PatentClassificationText																1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
37		ファセット				jppat:Facet																0	1	jppat	ファセットを設定する	
38		付加情報グループ				jppat:AdditionalNationalInformation																0	unbounded	jppat	-	
39		付加情報				jppat:AdditionalNationalInformationText																1	1	jppat	付加情報を設定する	
40		ファセット				jppat:Facet																0	1	jppat	ファセットを設定する	
41		リンクインデキシ ングコードグル ープ				jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet																0	unbounded	jppat	-	
42		メインリンクイン デキシングコード グループ				jppat:MainLinkedNationalIndexingCode																1	1	jppat	-	
43		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText																1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	
44		ファセット				jppat:Facet																0	1	jppat	ファセットを設定する	
45		サブリンクインデ キシングコードグ ループ				jppat:SubLinkedNationalIndexingCode																0	unbounded	jppat	-	
46		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText																1	1	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	
47		ファセット				jppat:Facet																0	1	jppat	ファセットを設定する	

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 訂正文の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公告特許(実用新案)公報のイメージを記録する。
- (注4) I P C 第8版以降は使用しない。

3.2 表示例

3.2.1 特許公報（通常登録、国内出願）

- (19) 【発行国】 日本国特許庁 (JP)
(12) 【公報種別】 特許公報 (B2)
(11) 【特許番号】 特許第2900001号 (P2900001)
(24) 【登録日】 令和6年10月5日 (2024. 10. 5)
(45) 【発行日】 令和6年12月1日 (2024. 12. 1)
(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
(51) 【国際特許分類】
 G O 1 B 12/345 (2020. 01)
 G O 2 C 9/87 (2020. 01)
 G O 1 B 67/89 (2020. 03)
 G O 1 B 12/345 (2020. 03)
 G O 1 B 34/56 (2021. 01)
 C O 7 K 5/06 (2020. 01)
 A 6 1 K 31/66 (2020. 01)
【F I】
 G O 1 B 12/34 1 O 1 B
 G O 2 C 9/87 Z N A
 G O 1 B 67/89 Z
 G O 1 B 12/345 U
 G O 1 B 34:56
 C O 7 K 5:06 E A B J
【請求項の数】 2
(21) 【出願番号】 特願2023-123456 (P2023-123456)
(22) 【出願日】 令和5年1月7日 (2023. 1. 7)
(65) 【公開番号】 特開2023-123456 (P2023-123456A)
(43) 【公開日】 令和5年6月24日 (2023. 6. 24)
【審査請求日】 令和5年8月19日 (2023. 8. 19)
(31) 【優先権主張番号】 83304359. 9
(32) 【優先日】 令和4年6月5日 (2022. 6. 5)
(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 フランス (FR)
(31) 【優先権主張番号】 96/12583
(32) 【優先日】 令和4年6月5日 (2022. 6. 5)
(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 米国 (US)
【微生物の受託番号】 FERM BP-3235
【微生物の受託番号】 NRRL B-18292
【微生物の受託番号】 NRRL B-18222
【早期審査対象出願】
(73) 【特許権者】
【識別番号】 390000011
【氏名又は名称】 特実 花子
【住所又は居所】 東京都千代田区霞が関 4 - 2 - 1
(74) 【代理人】
【識別番号】 123456789
【弁理士】
【氏名又は名称】 代理 太郎
(72) 【発明者】
【氏名】 発明 太郎
【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱 1 丁目 2 2 0 0 番地
【審査官】 審査 太郎

【協議】

この出願については、下記の出願人と特許法第39条の規定による協議が成立した。
協議により定めた1の特許出願人以外の出願人

【出願人】

【氏名又は名称】 特許 次郎

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内1丁目1番1号

【出願人】

【氏名又は名称】 特許 三郎

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内3丁目3番333号

上記の出願人の出願に係る発明の発明者

【発明者】

【氏名】 特許 一郎

【住所又は居所】 東京都港区北赤坂4丁目1番地

(56) 【参考文献】

【文献】 特開2020-27558 (JP, A)

【文献】 「電子回路ハンドブック」32年3月25日、XYZ出版(株)発行 第228頁～第281頁

(58) 【調査した分野】 (Int. Cl., DB名)

G01B 3/00

G02C 23/00 - 26/00

G08G 1/0999

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項2】

請求項1の装置を用いる方法・・・・・・・・。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

【化1】

0002900001000001.tif

【発明の概要】

【0002】

一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。このため各々のファクシミリサービス提供者や製造業者には、前記NSF信号用いて、独自に開発した付加機能を端末パラメータにインプリメントすることを行うことが要求される。

その装置としては、複数のNSF信号を連続させNSF信号グループを作成し、かつ個々のNSF信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNSF信号を使用することはできない。第2図に複数のNSF信号を利用する場合の例を示す。このため、NSF信号のFIFを拡張させることが考えられる。

FIFの拡張方法として、以下の方法がある。

方法1：第1図1aに示す如くFIFを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。

方法2：第1図1 bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジスインドイケーターである。

$A=B+C$

$B=a^2$

H₂O

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

【図面の簡単な説明】

【0003】

【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。

【図2】従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。

【図3】勧告T3.0に準拠した説明図である。

【図4】CCITTにおける標準的な説明図である。

【発明の開示】

【0004】

一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。このため各々のファクシミリサービス提供者や製造業者には、前記NSF信号用いて、独自に開発した付加機能を端末パラメータにインプリメントすることを行うことが要求される。

その装置としては、複数のNSF信号を連続させNSF信号グループを作成し、かつ個々のNSF信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNSF信号を使用することはできない。第2図に複数のNSF信号を利用する場合の例を示す。このため、NSF信号のFIFを拡張させることが考えられる。

FIFの拡張方法として、以下の方法がある。

方法1：第1図1 aに示す如くFIFを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。

方法2：第1図1 bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジスインドイケーターである。

$A=B+C$

$B=a^2$

H₂O

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

【発明を実施するための形態】

【0005】

本発明により・・・・・・である。

【実施例1】

【0006】

出発材料を次の通りに調製する：ヘキサン（650ml）中、4-ビフェニルメタノール（62.9g、340mmol）の懸濁液を、三臭化リン（16ml、171mmol）により10分間にわたって適下処理する。次にその溶液を1.5時間攪拌する。有機相を、水、飽和されて冷炭酸水素ナトリウム及び水により洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥せしめ、そして乾燥蒸発し、4-ビフェニルメチルブロミド、mp. 79~80度を得る。

【化2】

0002900001000002.tif

【符号の説明】

【0007】

1a フラグ

1b アドレスフィールド

5 制御フィールド

7 信号エリア

【受託番号】

【0008】

F E R M P - 1 8 . . .

【先行技術文献】

【特許文献】

【0009】

特開2023-123456 (P2023-123456A)

【非特許文献】

【0010】

発明情報誌 (I S B N 4 - 1 2 3 4 - 0 0 0 3)

【補足説明】

【0011】

補足として . . .

【図面の簡単な説明】

【0012】

【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。

【図2】従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。

【図3】勧告T3.0に準拠した説明図である。

【図4】CCITTにおける標準的な説明図である。

【符号の説明】

【0013】

1a フラグ

1b アドレスフィールド

5 制御フィールド

7 信号エリア

【図1】

0002900001000003.tif

【図2】

0002900001000004.tif

【図3】

0002900001000005.tif

【図4】

0002900001000006.tif

3.2.2 特許公報（審決登録、国際出願）

- (19) 【発行国】 日本国特許庁(JP)
- (12) 【公報種別】 特許公報(B2)
- (11) 【特許番号】 特許第2900001号(P2900001)
- (24) 【登録日】 令和6年10月5日(2024. 10. 5)
- (45) 【発行日】 令和6年12月1日(2024. 12. 1)
- (54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
- (51) 【国際特許分類】

G O 1 B 12/345 (2020. 01)
G O 2 C 9/87 (2020. 01)
G O 1 B 67/89 (2020. 03)
G O 1 B 12/345 (2020. 03)
G O 1 B 34/56 (2020. 01)

【F I】

G O 1 B 12/34 1 O 1 B
G O 2 C 9/87 Z N A
G O 1 B 67/89 Z
G O 1 B 12/345 U
G O 1 B 34:56

【請求項の数】 2

- (21) 【出願番号】 特願2021-523456(P2021-523456)
- (86) (22) 【出願日】 令和3年6月5日(2021. 6. 5)
- (65) 【公表番号】 特表2023-523456(P2023-523456A)
- (43) 【公表日】 令和5年6月18日(2023. 6. 18)
- (86) 【国際出願番号】 PCT/CA2020/000151
- (87) 【国際公開番号】 W02021/018606
- (87) 【国際公開日】 令和3年12月4日(2021. 12. 4)
- 【審査請求日】 令和4年1月8日(2022. 1. 8)
- 【審判番号】 不服2022-123456(P2022-123456/J1)
- 【審判請求日】 令和5年7月15日(2023. 7. 15)
- 【権利譲渡・実施許諾】 特許権者において、権利譲渡の用意がある。

【前置審査】

- (73) 【特許権者】
 - 【識別番号】 390000011
 - 【氏名又は名称】 特実株式会社
 - 【住所又は居所】 東京都千代田区霞が関4-2-1
- (74) 【代理人】
 - 【識別番号】 111111111
 - 【弁理士】
 - 【氏名又は名称】 代理 太郎
- (73) 【特許権者】
 - 【識別番号】 390001111
 - 【氏名又は名称】 特許株式会社
 - 【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号
- (73) 【特許権者】
 - 【識別番号】 390001222
 - 【氏名又は名称】 実用株式会社
 - 【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町1丁目2番3号
- (73) 【特許権者】
 - 【識別番号】 390001333
 - 【氏名又は名称】 株式会社パテント
 - 【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町5丁目5番5号

(73) 【特許権者】

【識別番号】 390001444

【氏名又は名称】 株式会社パテントコーポ

【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町5丁目5番3号

(74) 【代理人】

【識別番号】 122222222

【弁理士】

【氏名又は名称】 代理 次郎

(74) 【代理人】

【識別番号】 123333333

【弁理士】

【氏名又は名称】 代理 三郎

(72) 【発明者】

【氏名】 発明 太郎

【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地

【合議体】

【審判長】 審判 長一

【審判官】 審判 太郎

【審判官】 審判 次郎

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項2】

請求項1の装置を用いる方法・・・・・・・・・・。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

【化1】

0002900001000001.tif

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0002】

一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。

【課題を解決するための手段】

【0003】

その装置としては、複数のNSF信号を連続させNSF信号グループを作成し、かつ個々のNSF信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNSF信号を使用することはできない。第2図に複数のNSF信号を利用する場合の例を示す。このため、NSF信号のFIFを拡張させることが考えられる。

【0004】

FIFの拡張方法として、以下の方法がある。

【0005】

方法1：第1図1 aに示す如くF I Fを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。

【0006】

方法2：第1図1 bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジインディケータである。

【0007】

A=B+C

B = a²

H₂O

【発明の効果】

【0008】

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

【図面の簡単な説明】

【0009】

【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。

【図2】従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。

【図3】勧告T3.0に準拠した説明図である。

【図4】CCITTにおける標準的な説明図である。

【符号の説明】

【0010】

1a フラグ

1b アドレスフィールド

5 制御フィールド

7 信号エリア

【図1】

0002900001000002.tif

【図2】

0002900001000003.tif

【図3】

0002900001000004.tif

【図4】

0002900001000005.tif

3.2.3 特許公報（未公開特許公報）

- (19) 【発行国】 日本国特許庁(JP)
- (12) 【公報種別】 特許公報(B1)
- (11) 【特許番号】 特許第2900001号(P2900001)
- (24) 【登録日】 令和6年10月5日(2024. 10. 5)
- (45) 【発行日】 令和6年12月1日(2024. 12. 1)
- (54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
- (51) 【国際特許分類】

G O 1 B 12/345 (2020. 01)
G O 2 C 9/87 (2020. 01)
G O 1 B 67/89 (2020. 03)
G O 1 B 12/345 (2020. 03)
G O 1 B 34/56 (2021. 01)
C O 7 K 5/06 (2020. 01)
A 6 1 K 31/66 (2020. 01)

【F I】

G O 1 B 12/34 1 O 1 B
G O 2 C 9/87 Z N A
G O 1 B 67/89 Z
G O 1 B 12/345 U
G O 1 B 34:56
C O 7 K 5:06 E A B J

【請求項の数】 2

- (21) 【出願番号】 特願2022-123456(P2022-123456)
- (22) 【出願日】 令和4年12月18日(2022. 12. 18)
- 【審査請求日】 令和4年12月18日(2022. 12. 18)
- 【権利譲渡・実施許諾】 特許権者において、権利譲渡・実施許諾の用意がある。
- (73) 【特許権者】
【識別番号】 390000011
【氏名又は名称】 特実 花子
【住所又は居所】 東京都千代田区霞が関4-2-1

(74) 【代理人】

【識別番号】 123456789
【弁理士】
【氏名又は名称】 代理 太郎

(72) 【発明者】

【氏名】 発明 太郎
【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地
【審査官】 審査 太郎

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項2】

請求項1の装置を用いる方法・・・・・・・・。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

【化1】

0002900001000002.tif

・
・
・
・

(途中省略)

【要約】

【課題】 ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。

【解決手段】 通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末1 a、1 bは制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末7はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。

【選択図】 図1

0002900001000001.tif

【図1】

0002900001000003.tif

【図2】

0002900001000004.tif

【図3】

0002900001000005.tif

【図4】

0002900001000006.tif

3.2.4 訂正全文 (特許公報)

【公報種別】 特許公報の訂正

【部門区分】 第6部門第2区分

【発行日】 令和6年12月21日 (2024. 12. 21)

【特許番号】 特許第2900001号 (P2900001)

【登録日】 令和6年10月5日 (2024. 10. 5)

【特許公報発行日】 令和6年12月1日 (2024. 12. 1)

【年通号数】 登録公報 (特許) 2024-012

【出願番号】 特願2023-123456 (P2023-123456)

【訂正要旨】 発明の詳細な説明誤載により下記のとおり全文を訂正する。

【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020. 01)

G 0 2 C 9/87 (2020. 01)

G 0 1 B 67/89 (2020. 03)

G 0 1 B 12/345 (2020. 03)

G 0 1 B 34/56 (2021. 01)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

G 0 1 B 67/89 Z

G 0 1 B 12/345 U

G 0 1 B 34:56

【記】 別紙のとおり

(19) 【発行国】 日本国特許庁 (JP)

(12) 【公報種別】 特許公報 (B2)

(11) 【特許番号】 特許第2900001号 (P2900001)

(24) 【登録日】 令和6年10月5日 (2024. 10. 5)

(45) 【発行日】 令和6年12月1日 (2024. 12. 1)

(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置

(51) 【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020. 01)

G 0 2 C 9/87 (2020. 01)

G 0 1 B 67/89 (2020. 03)

G 0 1 B 12/345 (2020. 03)

G 0 1 B 34/56 (2021. 01)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

G 0 1 B 67/89 Z

G 0 1 B 12/345 U

G 0 1 B 34:56

【請求項の数】 2

(21) 【出願番号】 特願2023-123456 (P2023-123456)

(22) 【出願日】 令和5年1月7日 (2023. 1. 7)

(65) 【公開番号】 特開2023-123456 (P2023-123456A)

(43) 【公開日】 令和5年6月24日 (2023. 6. 24)

【審査請求日】 令和5年8月19日 (2023. 8. 19)

(31) 【優先権主張番号】 83304359. 9

(32) 【優先日】 令和4年6月5日 (2022. 6. 5)

(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 フランス (FR)

【微生物の受託番号】 FERM BP-3235

【微生物の受託番号】 NRRL B-18292

【微生物の受託番号】 NRRL B-18222

【前置審査】

(73) 【特許権者】

【識別番号】 390000011

【氏名又は名称】 特実 花子

【住所又は居所】 東京都千代田区霞が関 4 - 2 - 1

(74) 【代理人】

【識別番号】 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称】 代理 太郎

(72) 【発明者】

【氏名】 発明 太郎

【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱 1 丁目 2 2 0 0 番地

【審査官】 審査 太郎

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項 2】

請求項 1 の装置を用いる方法・・・・。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

【化 1】

0002900001000001.tif

【発明の概要】

【0002】

一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。このため各々のファクシミリサービス提供者や製造業者には、前記 NSF 信号用いて、独自に開発した付加機能を端末パラメータにインプリメントすることを行うことが要求される。

その装置としては、複数の NSF 信号を連続させ NSF 信号グループを作成し、かつ個々の NSF 信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF 信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数の NSF 信号を使用することはできない。第 2 図に複数の NSF 信号を利用する場合の例を示す。このため、NSF 信号の F I F を拡張させることが考えられる。

F I F の拡張方法として、以下の方法がある。

方法 1：第 1 図 1 a に示す如く F I F を固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。

方法 2：第 1 図 1 b に示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中 3 はレンジインディケータである。

A = B + C

B = a²

H₂O

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

【図面の簡単な説明】

【0003】

【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。

【図2】従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。

【図3】勧告T3.0に準拠した説明図である。

【図4】CCITTにおける標準的な説明図である。

・
・
・

(以下、特許公報と同様の全文を訂正した公報が続く)

3.3 XMLファイル例

3.3.1 特許公報（通常登録、国内出願）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../../XSL/JPRegisteredPatentPublication.xsl" ?>
<jppat:RegisteredPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xm
lns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standa
rds/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="htt
p://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi
:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPRegisteredPate
ntPublication_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-12-01</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報 (B2)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2023123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2023-01-07</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>特実 花子</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>東京都千代田区霞が関4-2-1</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
      </jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
      <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
        <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
        <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
        <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
        <jpcom:Contact>
          <com:Name>
            <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
          </com:Name>
        </jpcom:Contact>
      </jppat:RegisteredPractitioner>
    </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
  </jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
  <jppat:InventorBag>
    <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
      <jpcom:Contact>
```

```

    <com:Name>
      <com:EntityName>發明  太郎</com:EntityName>
    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
      <com:PostalAddress>
        <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市栞1丁目2200番地</com:PostalAddressText>
      </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
<jppat:PriorityClaimBag>
  <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">
    <com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>83304359.9</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2022-06-05</pat:FilingDate>
    <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
  </jppat:PriorityClaim>
  <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="2">
    <com:IPOfficeCode>US</com:IPOfficeCode>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>96/12583</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2022-06-05</pat:FilingDate>
    <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
  </jppat:PriorityClaim>
</jppat:PriorityClaimBag>
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B 12/345      20200120AFI20200120BHJP      </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C 9/87      20200120ALI20200120BHJP      </pat:FurtherClassificat
ion>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89      20200315ALN20200315BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345      20200313ALN20200313BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56      20210128ALN20210128BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:UnlinkedIndexingCode>C07K 5/06      20200120ALN20200120BHJP      </jppat:UnlinkedIndexin
gCode>
  <jppat:UnlinkedIndexingCode>A61K 31/66      20200120ALN20200120BHJP      </jppat:UnlinkedIndexin
gCode>
</jppat:IPCClassification>
<jppat:NationalClassification>
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:MainNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
  </jppat:MainNationalClassification>
  <jppat:FurtherNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
    <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
  </jppat:FurtherNationalClassification>
  <jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
  </jppat:AdditionalNationalInformation>
  <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>

```

```

    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
  </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
  <jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>
    <jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>C07K5:06 E</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>
    <jppat:Facet>ABJ</jppat:Facet>
  </jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>
</jppat:NationalClassification>
<jppat:SearchField>
  <jppat:PatentClassificationBag>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification/>
    </jppat:IPCClassification>
  </jppat:PatentClassificationBag>
  <pat:SearchFieldText>G01B 3/00</pat:SearchFieldText>
  <pat:SearchFieldText>G02C 23/00 - 26/00</pat:SearchFieldText>
  <pat:SearchFieldText>G08G 1/0999</pat:SearchFieldText>
</jppat:SearchField>
<pat:ReferenceCitationBag>
  <pat:ReferenceCitation>
    <com:PatentCitation com:sequenceNumber="1">
      <com:PatentCitationText>特開2020-27558 (JP, A) </com:PatentCitationText>
    </com:PatentCitation>
  </pat:ReferenceCitation>
  <pat:ReferenceCitation>
    <com:NPLCitation com:sequenceNumber="1">
      <com:NPLCitationText>「電子回路ハンドブック」32年3月25日、XYZ出版(株)発行 第228頁～第281頁</com:
NPLCitationText>
    </com:NPLCitation>
  </pat:ReferenceCitation>
</pat:ReferenceCitationBag>
<jppat:ClaimTotalQuantitySet>
  <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
  <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
</jppat:ClaimTotalQuantitySet>
<jppat:RelatedDocumentBag>
  <jppat:UtilityModelBasis>
    <jppat:ParentDocument>
      <jppat:PatentDocumentIdentification>
        <jppat:PatentGrantIdentification>
          </jppat:PatentGrantIdentification>
        </jppat:PatentDocumentIdentification>
      </jppat:ParentDocument>
    </jppat:UtilityModelBasis>
  </jppat:RelatedDocumentBag>
<jppat:BioDepositBag>
  <com:BioDeposit com:sequenceNumber="1">
    <com:BioDepositDepositary>
      <com:ContactText>FERM</com:ContactText>
    </com:BioDepositDepositary>
    <com:BiologicalAccessionNumber>BP-3235</com:BiologicalAccessionNumber>
  </com:BioDeposit>
  <com:BioDeposit com:sequenceNumber="2">
    <com:BioDepositDepositary>
      <com:ContactText>NRRL</com:ContactText>
    </com:BioDepositDepositary>
    <com:BiologicalAccessionNumber>B-18292</com:BiologicalAccessionNumber>
  </com:BioDeposit>
  <com:BioDeposit com:sequenceNumber="3">
    <com:BioDepositDepositary>

```

```

    <com:ContactText>NRRL</com:ContactText>
  </com:BioDepositDepositary>
  <com:BiologicalAccessionNumber>B-18222</com:BiologicalAccessionNumber>
</com:BioDeposit>
</jppat:BioDepositBag>
<jppat:PreviousPublishedDocument>
  <jppat:PreviousPublishedDocumentCategory>Unexamined document</jppat:PreviousPublishedDocumentCategory>
>
  <jppat:PatentDocumentIdentification>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2023123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2023-06-24</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
  </jppat:PatentDocumentIdentification>
</jppat:PreviousPublishedDocument>
<com:ExaminationRequestDate>2023-08-19</com:ExaminationRequestDate>
<jppat:AcceleratedApplication>Accelerated examination</jppat:AcceleratedApplication>
<pat:ExaminerBag>
  <pat:PrimaryExaminer>
    <com:Name>
      <com:PersonName>
        <com:PersonFullName>審査 太郎</com:PersonFullName>
      </com:PersonName>
    </com:Name>
  </pat:PrimaryExaminer>
</pat:ExaminerBag>
<jppat:ConsultationBag>
  <jppat:ApplicantBag>
    <jppat:Applicant>
      <jpcom:Contact>
        <com:Name>
          <com:EntityName>特許 次郎</com:EntityName>
        </com:Name>
        <com:PostalAddressBag>
          <com:PostalAddress>
            <com:PostalAddressText>東京都千代田区丸の内 1 丁目 1 番 1 号</com:PostalAddressText>
          </com:PostalAddress>
        </com:PostalAddressBag>
      </jpcom:Contact>
    </jppat:Applicant>
  </jppat:ApplicantBag>
  <jpcom:Contact>
    <com:Name>
      <com:EntityName>特許 三郎</com:EntityName>
    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
      <com:PostalAddress>
        <com:PostalAddressText>東京都千代田区丸の内 3 丁目 3 3 番 3 3 号</com:PostalAddressText>
      </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:ApplicantBag>
</jppat:ApplicantBag>
<jppat:InventorBag>
  <jppat:Inventor>
    <jpcom:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>特許 一郎</com:EntityName>
      </com:Name>
      <com:PostalAddressBag>
        <com:PostalAddress>

```

<com:PostalAddressText>東京都港区北赤坂4丁目1番地</com:PostalAddressText>
 </com:PostalAddress>
 </com:PostalAddressBag>
 </jpcom:Contact>
 </jppat:Inventor>
 </jppat:InventorBag>
 </jppat:ConsultationBag>
 </jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>
 <jppat:Description>
 <pat:TechnicalField>
 <com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。<com:Br/>
 <com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="1">
 <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
 <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
 <com:FileName>0002900001000001.tif</com:FileName>
 <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:HeightMeasure>
 <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:WidthMeasure>
 </com:Image>
 </com:ChemicalFormulae>
 </com:P>
 </pat:TechnicalField>
 <pat:InventionSummary>
 <com:P com:pNumber="0002">一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。このため各々のファクシミリサービス提供者や製造業者には、前記NSF信号用いて、独自に開発した付加機能を端末パラメータにインプリメントすることを行うことが要求される。<com:Br/>
 その装置としては、複数のNSF信号を連続させNSF信号グループを作成し、かつ個々のNSF信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNSF信号を使用することはできない。第2図に複数のNSF信号を利用する場合の例を示す。このため、NSF信号のFIFFを拡張させることが考えられる。<com:Br/>
 FIFFの拡張方法として、以下の方法がある。<com:Br/>
 方法1：第1図1aに示す如くFIFFを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。<com:Br/>
 方法2：第1図1bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はリングインディケータである。<com:Br/>
 <com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U><com:Br/>
 B = a<com:Sup>2</com:Sup><com:Br/>
 H<com:Sub>2</com:Sub>O<com:Br/>
 以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。
 </com:P>
 </pat:InventionSummary>
 <pat:DrawingDescription>
 <com:P com:pNumber="0003">
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="2">従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="3">勧告T 3. 0に準拠した説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="4">CCITTにおける標準的な説明図である。</com:FigureReference>
 </com:P>
 </pat:DrawingDescription>
 <pat:Disclosure>
 <com:P com:pNumber="0004">一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。このため各々のファクシミリサービス提供者や製造業者には、前記NSF信号用い

て、独自に開発した付加機能を端末パラメータにインプリメントすることを行うことが要求される。<com:Br/>
その装置としては、複数のNS F信号を連続させNS F信号グループを作成し、かつ個々のNS F信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NS F信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNS F信号を使用することはできない。第2図に複数のNS F信号を利用する場合の例を示す。このため、NS F信号のF I Fを拡張させることが考えられる。<com:Br/>

F I Fの拡張方法として、以下の方法がある。<com:Br/>

方法1：第1図1 aに示す如くF I Fを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。<com:Br/>

方法2：第1図1 bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジスインディケータである。<com:Br/>

<com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U><com:Br/>

B = a <com:Sup>2</com:Sup><com:Br/>

H<com:Sub>2</com:Sub>O<com:Br/>

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

</com:P>

</pat:Disclosure>

<pat:EmbodimentDescription>

<com:P com:pNumber="0005">本発明により・・・・・・である。</com:P>

<pat:EmbodimentExample pat:exampleNumber="1">

<com:P com:pNumber="0006">出発材料を次の通りに調製する：ヘキサン（650ml）中、4-ビフェニルメタノール（62.9g、340mmol）の懸濁液を、三臭化リン（16ml、171mmol）により10分間にわたって適下処理する。次にその溶液を1.5時間攪拌する。有機相を、水、飽和されて冷炭酸水素ナトリウム及び水により洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥せしめ、そして乾燥蒸発し、4-ビフェニルメチルブロミド、m.p. 79~80度を得る。

<com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="2">

<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">

<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>

<com:FileName>0002900001000002.tif</com:FileName>

<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:HeightMeasure>

<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:WidthMeasure>

</com:Image>

</com:ChemicalFormulae>

</com:P>

</pat:EmbodimentExample>

</pat:EmbodimentDescription>

<pat:ReferenceSignBag>

<com:P com:pNumber="0007">1a フラグ<com:Br/>1b アドレスフィールド<com:Br/>5 制御フィールド<com:Br/>7 信号エリア

</com:P>

</pat:ReferenceSignBag>

<pat:DepositedBiologicalMaterialReference>

<com:P com:pNumber="0008">FERM P-18・・・・</com:P>

</pat:DepositedBiologicalMaterialReference>

<com:CitationBag>

<com:PatentCitationBag>

<com:P com:pNumber="0009">特開2023-123456（P2023-123456A）</com:P>

</com:PatentCitationBag>

<com:NPLCitationBag>

<com:P com:pNumber="0010">発明情報誌（ISBN4-1234-0003）</com:P>

</com:NPLCitationBag>

<com:Heading>補足説明</com:Heading>

<com:P com:pNumber="0011">補足として・・・・</com:P>

</com:CitationBag>

<pat:DrawingDescription>

<com:P com:pNumber="0012">

<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>

<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="2">従来のNS F拡張方法の一例を示す説明図である。<

```

/com:FigureReference>
    <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="3">勧告 T 3. 0 に準拠した説明図である。</com:FigureReference>
    <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="4">C C I T T における標準的な説明図である。</com:FigureReference>
</com:P>
</pat:DrawingDescription>
<com:Heading>符号の説明</com:Heading>
    <com:P com:pNumber="0013">1a   フラグ<com:Br/>1b   アドレスフィールド<com:Br/>5   制御フィールド<com:Br/>7   信号エリア
</com:P>
</jppat:Description>
<pat:Claims>
    <pat:Claim>
        <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
        <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
    </pat:Claim>
    <pat:Claim>
        <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
        <pat:ClaimText>請求項 1 の装置を用いる方法 . . . . .。</pat:ClaimText>
    </pat:Claim>
</pat:Claims>
<pat:Drawings>
    <pat:Figure>
        <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
        <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
            <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
            <com:FileName>0002900001000003.tif</com:FileName>
            <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
            <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
        </com:Image>
    </pat:Figure>
    <pat:Figure>
        <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
        <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
            <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
            <com:FileName>0002900001000004.tif</com:FileName>
            <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
            <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
        </com:Image>
    </pat:Figure>
    <pat:Figure>
        <pat:FigureNumber>3</pat:FigureNumber>
        <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
            <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
            <com:FileName>0002900001000005.tif</com:FileName>
            <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
            <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
        </com:Image>
    </pat:Figure>
    <pat:Figure>
        <pat:FigureNumber>4</pat:FigureNumber>
        <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
            <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
            <com:FileName>0002900001000006.tif</com:FileName>
            <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
            <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
        </com:Image>
    </pat:Figure>

```

```
</com:Image>  
</pat:Figure>  
</pat:Drawings>  
</jppat:RegisteredPatentPublication>
```

3.3.2 特許公報（審決登録、国際出願）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../../XSL/JPRegisteredPatentPublication.xsl" ?>
<jppat:RegisteredPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xm
lns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standa
rds/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="htt
p://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi
:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPRegisteredPate
ntPublication_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-12-01</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報 (B2)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2021523456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2022-12-18</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>フアクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>特実株式会社</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>東京都千代田区霞が関4-2-1</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
        <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
          <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
          <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>11111111</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
          <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
          <jpcom:Contact>
            <com:Name>
              <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
            </com:Name>
          </jpcom:Contact>
        </jppat:RegisteredPractitioner>
      </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
      <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="2">
        <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
          <com:PartyIdentifier>390001111</com:PartyIdentifier>
          <jpcom:Contact>
            <com:Name>
              <com:EntityName>特許株式会社</com:EntityName>
            </com:Name>
          </jpcom:Contact>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
      </jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
    </jppat:ApplicationIdentification>
  </jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>
</jppat:RegisteredPatentPublication>
```

```

    <com:PostalAddressBag>
    <com:PostalAddress>
      <com:PostalAddressText>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号</com:PostalAddressText>
    </com:PostalAddress>
  </com:PostalAddressBag>
</jpcom:Contact>
</jppat:Applicant>
<jppat:Applicant com:sequenceNumber="2">
  <com:PartyIdentifier>390001222</com:PartyIdentifier>
  <jpcom:Contact>
    <com:Name>
      <com:EntityName>実用株式会社</com:EntityName>
    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
    <com:PostalAddress>
      <com:PostalAddressText>東京都千代田区内幸町1丁目2番3号</com:PostalAddressText>
    </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Applicant>
<jppat:Applicant com:sequenceNumber="3">
  <com:PartyIdentifier>390001333</com:PartyIdentifier>
  <jpcom:Contact>
    <com:Name>
      <com:EntityName>株式会社パテント</com:EntityName>
    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
    <com:PostalAddress>
      <com:PostalAddressText>東京都千代田区内幸町5丁目5番5号</com:PostalAddressText>
    </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Applicant>
<jppat:Applicant com:sequenceNumber="4">
  <com:PartyIdentifier>390001444</com:PartyIdentifier>
  <jpcom:Contact>
    <com:Name>
      <com:EntityName>株式会社パテントコーポ</com:EntityName>
    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
    <com:PostalAddress>
      <com:PostalAddressText>東京都千代田区内幸町5丁目5番3号</com:PostalAddressText>
    </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Applicant>
<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
  <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
  <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>122222222</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
  <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
  <jpcom:Contact>
    <com:Name>
      <com:EntityName>代理 次郎</com:EntityName>
    </com:Name>
  </jpcom:Contact>
</jppat:RegisteredPractitioner>
<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="2">
  <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
  <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123333333</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
  <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>

```

```

    <jpcom:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>代理  三郎</com:EntityName>
      </com:Name>
    </jpcom:Contact>
  </jppat:RegisteredPractitioner>
</jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
<jppat:InventorBag>
  <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
    <jpcom:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>発明  太郎</com:EntityName>
      </com:Name>
      <com:PostalAddressBag>
        <com:PostalAddress>
          <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市巻1丁目2200番地</com:PostalAddressText>
        </com:PostalAddress>
      </com:PostalAddressBag>
    </jpcom:Contact>
  </jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B  12/345      20200120AFI20200120BHJP      </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C  9/87      20200120ALI20200120BHJP      </pat:FurtherClassificat
ion>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B  67/89      20200315ALN20200315BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B  12/345      20200313ALN20200313BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B  34/56      20200128ALN20210128BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
</jppat:IPCClassification>
<jppat:NationalClassification>
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:MainNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
  </jppat:MainNationalClassification>
  <jppat:FurtherNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
    <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
  </jppat:FurtherNationalClassification>
  <jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
  </jppat:AdditionalNationalInformation>
  <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
  </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
</jppat:NationalClassification>
<jppat:ClaimTotalQuantitySet>
  <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
  <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
</jppat:ClaimTotalQuantitySet>
<jppat:InternationalFilingData>
  <jppat:ApplicationIdentification>

```

```

    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>CA2020000151</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2021-06-05</pat:FilingDate>
  </jppat:ApplicationIdentification>
</jppat:InternationalFilingData>
<jppat:InternationalPublishingData>
  <jppat:PatentDocumentIdentification>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>W02021018606</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2021-12-04</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
  </jppat:PatentDocumentIdentification>
</jppat:InternationalPublishingData>
<jppat:PreviousPublishedDocument>
  <jppat:PreviousPublishedDocumentCategory>Translation document</jppat:PreviousPublishedDocumentCategor
y>
  <jppat:PatentDocumentIdentification>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2023523456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2023-06-18</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
  </jppat:PatentDocumentIdentification>
</jppat:PreviousPublishedDocument>
<com:ExaminationRequestDate>2022-01-08</com:ExaminationRequestDate>
<jppat:AppealNumber>
  <jppat:AppealNumberCategory>J1</jppat:AppealNumberCategory>
  <jppat:AppealNumberText>2022123456</jppat:AppealNumberText>
</jppat:AppealNumber>
<jppat:AppealDate>2023-07-15</jppat:AppealDate>
<jppat:ApplicantRightIntent>特許権者において、権利譲渡の用意がある。</jppat:ApplicantRightIntent>
<jppat:BeforeAppealReconsiderationIndicator>true</jppat:BeforeAppealReconsiderationIndicator>
<jppat:AppealExaminerBag>
  <jppat:ChiefAppealExaminer>
    <com:Name>
      <com:PersonName>
        <com:PersonFullName>審判 長一</com:PersonFullName>
      </com:PersonName>
    </com:Name>
  </jppat:ChiefAppealExaminer>
  <jppat:AppealExaminer>
    <com:Name>
      <com:PersonName>
        <com:PersonFullName>審判 太郎</com:PersonFullName>
      </com:PersonName>
    </com:Name>
  </jppat:AppealExaminer>
  <jppat:AppealExaminer>
    <com:Name>
      <com:PersonName>
        <com:PersonFullName>審判 次郎</com:PersonFullName>
      </com:PersonName>
    </com:Name>
  </jppat:AppealExaminer>
</jppat:AppealExaminerBag>
</jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>
<jppat:Description>
  <pat:TechnicalField>
    <com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラ
メータ識別方式に関するものである。<com:Br/>

```

<com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="1">
 <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
 <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
 <com:FileName>0002900001000001.tif</com:FileName>
 <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:HeightMeasure>
 <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:WidthMeasure>
 </com:Image>
 </com:ChemicalFormulae>
 </com:P>
 </pat:TechnicalField>
 <pat:InventionSummary>
 <pat:TechnicalProblem>
 <com:P com:pNumber="0002">一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。</com:P>
 </pat:TechnicalProblem>
 <pat:TechnicalSolution>
 <com:P com:pNumber="0003">その装置としては、複数のNSF信号を連続させNSF信号グループを作成し、かつ個々のNSF信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNSF信号を使用することはできない。第2図に複数のNSF信号を利用する場合の例を示す。このため、NSF信号のFIFを拡張させることが考えられる。</com:P>
 <com:P com:pNumber="0004">FIFの拡張方法として、以下の方法がある。</com:P>
 <com:P com:pNumber="0005">方法1：第1図1aに示す如くFIFを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。</com:P>
 <com:P com:pNumber="0006">方法2：第1図1bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジスインドイケーターである。</com:P>
 <com:P com:pNumber="0007">
 <com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U><com:Br/>B = a<com:Sup>2</com:Sup><com:Br/>H<com:Sub>2</com:Sub>O
 </com:P>
 </pat:TechnicalSolution>
 <pat:AdvantageousEffects>
 <com:P com:pNumber="0008">以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。</com:P>
 </pat:AdvantageousEffects>
 </pat:InventionSummary>
 <pat:DrawingDescription>
 <com:P com:pNumber="0009">
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="2">従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="3">勧告T3.0に準拠した説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="4">CCITTにおける標準的な説明図である。</com:FigureReference>
 </com:P>
 </pat:DrawingDescription>
 <pat:ReferenceSignBag>
 <com:P com:pNumber="0010">1a フラグ<com:Br/>1b アドレスフィールド<com:Br/>5 制御フィールド<com:Br/>7 信号エリア
 </com:P>
 </pat:ReferenceSignBag>
 </jppat:Description>
 <pat:Claims>
 <pat:Claim>
 <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
 <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータ

タを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。 </pat:ClaimText>

```
</pat:Claim>
<pat:Claim>
  <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
  <pat:ClaimText>請求項1の装置を用いる方法・・・・・・。 </pat:ClaimText>
</pat:Claim>
</pat:Claims>
<pat:Drawings>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000002.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000003.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>3</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000004.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>4</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000005.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
</pat:Drawings>
</jppat:RegisteredPatentPublication>
```

3.3.3 特許公報（未公開特許公報）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../../XSL/JPRegisteredPatentPublication.xsl" ?>
<jppat:RegisteredPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xm
lns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standa
rds/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="htt
p://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi
:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPRegisteredPate
ntPublication_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-12-01</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報 (B1)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2022-12-18</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>フアクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>特実 花子</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>東京都千代田区霞が関4-2-1</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
        <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
          <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
          <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
          <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
          <jpcom:Contact>
            <com:Name>
              <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
            </com:Name>
          </jpcom:Contact>
        </jppat:RegisteredPractitioner>
      </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
    </jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
    <jppat:InventorBag>
      <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
        <jpcom:Contact>
          <com:Name>
            <com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>
          </com:Name>
        </jpcom:Contact>
      </jppat:Inventor>
    </jppat:InventorBag>
  </jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>
</jppat:RegisteredPatentPublication>
```

```

    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
      <com:PostalAddress>
        <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市巻1丁目2200番地</com:PostalAddressText>
      </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B 12/345      20200120AFI20200120BHJP      </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C 9/87      20200120ALI20200120BHJP      </pat:FurtherClassificat
ion>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89      20200315ALN20200315BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345      20200313ALN20200313BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56      20210128ALN20210128BHJP      </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:UnlinkedIndexingCode>C07K 5/06      20200120ALN20200120BHJP      </jppat:UnlinkedIndexin
gCode>
  <jppat:UnlinkedIndexingCode>A61K 31/66      20200120ALN20200120BHJP      </jppat:UnlinkedIndexin
gCode>
</jppat:IPCClassification>
<jppat:NationalClassification>
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:MainNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
  </jppat:MainNationalClassification>
  <jppat:FurtherNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
    <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
  </jppat:FurtherNationalClassification>
  <jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
  </jppat:AdditionalNationalInformation>
  <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
  </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
  <jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>
    <jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>C07K5:06 E</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>
    <jppat:Facet>ABJ</jppat:Facet>
  </jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>
</jppat:NationalClassification>
<jppat:ClaimTotalQuantitySet>
  <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
  <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
</jppat:ClaimTotalQuantitySet>
<jppat:PublishFigure>
  <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
</jppat:PublishFigure>
<com:ExaminationRequestDate>2022-12-18</com:ExaminationRequestDate>
<jppat:ApplicantRightIntent>特許権者において、権利譲渡・実施許諾の用意がある。</jppat:ApplicantRightInt
ent>
<pat:ExaminerBag>

```

```

    <pat:PrimaryExaminer>
      <com:Name>
        <com:PersonName>
          <com:PersonFullName>審査 太郎</com:PersonFullName>
        </com:PersonName>
      </com:Name>
    </pat:PrimaryExaminer>
  </pat:ExaminerBag>
</jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>
<jppat:ChosenDrawingImage>
  <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
    <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
    <com:FileName>0002900001000001.tif</com:FileName>
    <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
    <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
  </com:Image>
</jppat:ChosenDrawingImage>
<jppat:Description>
  <pat:TechnicalField>
    <com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。<com:Br/>
    <com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="1">
      <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
        <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
        <com:FileName>0002900001000002.tif</com:FileName>
        <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:HeightMeasure>
        <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:WidthMeasure>
      </com:Image>
    </com:ChemicalFormulae>
  </com:P>
</pat:TechnicalField>
  .
  .
  (途中省略)
  .
  .
</jppat:Description>
<pat:Claims>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>請求項1の装置を用いる方法・・・・・・・・・・。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
</pat:Claims>
<pat:Abstract>
  <com:P com:pNumber="">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。<com:Br/>【解決手段】通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末1 a、1 bは制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信側端末7はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。<com:Br/>【選択図】図

```

```

1 </com:P>
</pat:Abstract>
<pat:Drawings>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000003.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000004.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>3</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000005.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>4</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>0002900001000006.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
</pat:Drawings>
</jppat:RegisteredPatentPublication>

```

3.3.4 訂正全文（特許公報）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/JPRegisteredPatentPublicationCorrection.xsl" ?>
<jppat:RegisteredPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../XSD/JPRegisteredPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:RegisteredPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-12-21</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報の訂正</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2023123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <jppat:PublicAvailabilityDate>
      <jppat:PatentGrantIdentification>
        <pat:GrantDate>2024-12-01</pat:GrantDate>
      </jppat:PatentGrantIdentification>
    </jppat:PublicAvailabilityDate>
    <jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>
    <jppat:AnnualNumber>2024012</jppat:AnnualNumber>
    <jppat:CorrectionGist>発明の詳細な説明誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
      <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassification>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:NationalClassification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:MainNationalClassification>
      <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
        <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
      </jppat:FurtherNationalClassification>
      <jppat:AdditionalNationalInformation>
        <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
      </jppat:AdditionalNationalInformation>
      <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
          <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
        </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
```

```

    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
  </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
</jppat:NationalClassification>
<jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>
</jppat:RegisteredPatentPublicationCorrectionHeader>
<jppat:CorrectRegisteredPatentPublication>
  <jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-12-21</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報(B2)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>
  </jppat:ApplicationIdentification>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>2023123456</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2023-01-07</pat:FilingDate>
  </jppat:ApplicationIdentification>
  <pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
</jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
  <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
    <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
      <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
        <com:PartyIdentifier>39000011</com:PartyIdentifier>
        <jpcom:Contact>
          <com:Name>
            <com:EntityName>特実 花子</com:EntityName>
          </com:Name>
          <com:PostalAddressBag>
            <com:PostalAddress>
              <com:PostalAddressText>東京都千代田区霞が関4-2-1</com:PostalAddressText>
            </com:PostalAddress>
          </com:PostalAddressBag>
        </jpcom:Contact>
      </jppat:Applicant>
    </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
      <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
      <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistrati
onNumber>
      <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
      <jpcom:Contact>
        <com:Name>
          <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
        </com:Name>
      </jpcom:Contact>
    </jppat:RegisteredPractitioner>
  </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
<jppat:InventorBag>
  <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
    <jpcom:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>
      </com:Name>
      <com:PostalAddressBag>
        <com:PostalAddress>
          <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地</com:PostalAddressText>
        </com:PostalAddress>
      </com:PostalAddressBag>
    </jppat:Inventor>
  </jppat:InventorBag>

```

```

        </com:PostalAddressBag>
    </jpcom:Contact>
</jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>
<jppat:PriorityClaimBag>
    <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">
        <com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>
        <com:ApplicationNumber>
            <com:ApplicationNumberText>83304359.9</com:ApplicationNumberText>
        </com:ApplicationNumber>
        <pat:FilingDate>2022-06-05</pat:FilingDate>
        <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
    </jppat:PriorityClaim>
</jppat:PriorityClaimBag>
<jppat:IPCClassification>
    <com:Edition/>
    <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
    <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassific
ation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppa
t:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppa
t:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppa
t:AdditionalClassificationInformation>
</jppat:IPCClassification>
<jppat:NationalClassification>
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
    </jppat:MainNationalClassification>
    <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
    <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
</jppat:FurtherNationalClassification>
<jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
</jppat:AdditionalNationalInformation>
<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeTex
t>
    </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
</jppat:NationalClassification>
<jppat:ClaimTotalQuantitySet>
    <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
    <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
</jppat:ClaimTotalQuantitySet>
<jppat:BioDepositBag>
    <com:BioDeposit com:sequenceNumber="1">
        <com:BioDepositDepositary>
            <com:ContactText>FERM</com:ContactText>
        </com:BioDepositDepositary>
        <com:BiologicalAccessionNumber>BP-3235</com:BiologicalAccessionNumber>
    </com:BioDeposit>
    <com:BioDeposit com:sequenceNumber="2">
        <com:BioDepositDepositary>

```



```

<com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U><com:Br/>
B = a <com:Sup>2</com:Sup><com:Br/>
H<com:Sub>2</com:Sub>O<com:Br/>
以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。
</com:P>
</pat:InventionSummary>
<pat:DrawingDescription>
  <com:P com:pNumber="0003">
    <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>
    <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="2">従来のNSF拡張方法の一例を示す説明図である。</com:FigureReference>
    <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="3">勧告T 3. 0に準拠した説明図である。</com:FigureReference>
    <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="4">CCITTにおける標準的な説明図である。</com:FigureReference>
  </com:P>
</pat:DrawingDescription>
  .
  .
  .
(以下、特許公報と同様の全文を訂正した公報が続く)
  .
  .
  .
</jppat:Description>
<pat:Claims>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>請求項1の装置を用いる方法・・・・・・・・・・。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
</pat:Claims>
</jppat:CorrectRegisteredPatentPublication>
</jppat:RegisteredPatentPublicationCorrection>

```

3. 4 公報編集形式

3. 4. 1 特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式(注1)	タグ名	属性名(注2)	備考
1	—	—	<jppat:RegisteredPatentPublication com:languageCode=ja com:st96Version=V3_1 com:ipoVersion=JP_VL_0 xmlns:jpcom=http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCommon xmlns:jppat=http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent xmlns:com=http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common xmlns:pat=http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance xsi:schemaLocation=http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent/XSD/JRegisteredPatentPublication_VL_0.xsd>	—	jppat:RegisteredPatentPublication	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/xsi:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData com:languageCode=ja >	—	jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData	com:languageCode	
4	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
5	発行国	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	(19) 日本国特許庁 (JP)	com:IPOfficeCode	—	
6	特許番号	2900001	<pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>	(11) 特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	pat:PublicationNumber	—	
7	発行日	2024-12-01	<com:PublicationDate>2024-12-01</com:PublicationDate>	(45) 発行日 令和6年12月1日 (2024. 12. 1)	com:PublicationDate	—	
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	特許公報 (B2)	<pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報 (B2)</pat:PlainLanguageDesignationText>	(12) 特許公報 (B2)	pat:PlainLanguageDesignationText	—	(注13)
10	登録日	2024-10-05	<com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>	(24) 登録日 令和6年10月5日 (2024. 10. 5)	com:RegistrationDate	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2022123456	<com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>	(21) 出願番号 特願2022-123456 (P2022-123456)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	出願日	2022-12-24	<pat:FilingDate>2022-12-24</pat:FilingDate>	(22) 出願日 令和4年12月24日 (2022. 12. 24)	pat:FilingDate	—	(注4) (注11)
16	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
17	発明の名称	ファクシミリ走査装置	<pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>	(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置	pat:InventionTitle	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
18	—	—	<jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>	—	jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag	—	
19	—	—	<jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>	—	jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag	—	
20	—	—	<jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">	—	jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag	com:sequenceNumber	(注5)
21	特許権者	—	<jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">	(71)特許権者 390000011 特許 花子 東京都千代田区霞が関 4-2-1	jppat:Applicant	com:sequenceNumber	
22	—	390000011	<com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>	—	com:PartyIdentifier	—	
23	—	—	<jpcom:Contact>	—	jpcom:Contact	—	
24	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
25	特許 花子	—	<com:EntityName>特許 花子</com:EntityName>	—	com:EntityName	—	
26	—	—	</com:Name>	—	—	—	
27	—	—	<com:PostalAddressBag>	—	com:PostalAddressBag	—	
28	—	—	<com:PostalAddress>	—	com:PostalAddress	—	
29	東京都千代田区霞が関 4-2-1	東京都千代田区霞が関 4-2-1	<com:PostalAddressText>東京都千代田区霞が関 4-2-1</com:PostalAddressText>	—	com:PostalAddressText	—	
30	—	—	</com:PostalAddress>	—	—	—	
31	—	—	</com:PostalAddressBag>	—	—	—	
32	—	—	</jpcom:Contact>	—	—	—	
33	—	—	</jppat:Applicant>	—	—	—	
34	代理人情報	—	<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">	(74)上記1名の代理人 123456789 弁理士 代理 太郎	jppat:RegisteredPractitioner	com:sequenceNumber	
35	Representative	—	<jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>	—	jppat:AgentCategory	—	
36	123456789	123456789	<pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>	—	pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber	—	
37	Attorney	—	<jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>	—	jppat:RegisteredPractitionerCategory	—	(注6)
38	—	—	</jpcom:Contact>	—	jpcom:Contact	—	
39	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
40	代理 太郎	代理 太郎	<com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>	—	com:EntityName	—	
41	—	—	</com:Name>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式(注1)	タグ名	属性名(注2)	備考
42		—	</jpc:Contact>		—	—	
43		—	</jppat:RegisteredPractitioner>		—	—	
44		—	</jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>		—	—	
45		—	</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>		—	—	
46		—	<jppat:InventorBag>		jppat:InventorBag	—	
47	発明者情報	—	<jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">	(72)発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	jppat:Inventor	com:sequenceNumber	
48		—	<jpc:Contact>		jpc:Contact	—	
49		—	<com:Name>		com:Name	—	
50		発明 太郎	<com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	
51		—	</com:Name>		—	—	
52		—	<com:PostalAddressBag>		com:PostalAddressBag	—	
53		—	<com:PostalAddress>		com:PostalAddress	—	
54		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<com:PostalAddressText>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
55		—	</com:PostalAddress>		—	—	
56		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	
57		—	</jpc:Contact>		—	—	
58		—	</jppat:Inventor>		—	—	
59		—	</jppat:InventorBag>		—	—	
60		—	</jppat:RegisteredPatentPublicationPartyBag>		—	—	
61		—	<jppat:PriorityClaimBag>		jppat:PriorityClaimBag	—	
62	優先権の主張	—	<jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">	(31)優先権主張番号 88304359.9 (32)優先日 令和4年11月12日 (2022.11.12) (33)優先権主張国・地域又は機関 フランス(FR)	jppat:PriorityClaim	com:sequenceNumber	
63		FR	<com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
64		—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
65		83304359.9	<com:ApplicationNumberText>83304359.9</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	
66		—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
67		2022-11-12	<pat:FilingDate>2022-11-12</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
68		International	<jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>		jppat:ApplicationFilingCategory	—	
69		—	</jppat:PriorityClaim>		—	—	
70		—	</jppat:PriorityClaimBag>		—	—	
71	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	(51) Int. Cl. C 0 8 F 210/16 (2006. 01) C 0 8 F 255/04 (2006. 01) A 6 1 K 47/00 B 2 9 K 83/00	jppat:IPCClassification	—	(注12)
72		—	<com:Edition/>		com: Edition	—	
73		C08F 210/16 20060120AFI2006012 08HJP	<pat:MainClassification>C08F 210/16 20060120AFI200601208HJP </pat:MainClassification>		pat: MainClassification	—	
74		C08F 255/04 20060120ALI2006012 08HJP	<pat:FurtherClassification>C08F 255/04 20060120ALI200601208HJP </pat:FurtherClassification>		pat: FurtherClassification	—	
75		A61K 47/00 20060315ALN2006031 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>A61K 47/00 20060315ALN200603158HJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat: AdditionalClassificationInformation	—	
76		B29K 83/00 20060120ALN2006012 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20060120ALN200601208HJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat: UnlinkedIndexingCode	—	
77		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
78	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	FI G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00 A B J	jppat: NationalClassification	—	(注12)
79		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>		com: IPOfficeCode	—	
80		—	<jppat:MainNationalClassification>		jppat: MainNationalClassification	—	
81		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>		pat: PatentClassificationText	—	
82		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
83		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat: FurtherNationalClassification	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
84		G02C9/87	<pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
85		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
86		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
87		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
88		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
89		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
90		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
91		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
92		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
93		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
94		—	<jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		jppat:SublinkedNationalIndexingCode	—	
95		G01B214:06	<jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText	—	
96		—	</jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		—	—	
97		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
98		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
99		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
100		ABJ	<jppat:Facet>ABJ</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
101		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
102		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
103	調査した分野	—	<jppat:SearchField>	(58)調査した分野 (Int.Cl., D B 名) G01B 3/00	jppat:SearchField	—	
104		—	<jppat:PatentClassificationBag>		jppat:PatentClassificationBag	—	
105		—	<jppat:IPCClassification>		jppat:IPCClassification	—	
106		—	<com:Edition/>		com:Edition	—	
107		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
108		—	</jppat:PatentClassificationBag>		—	—	
109		G01B 3/00	<pat:SearchFieldText>G01B 3/00</pat:SearchFieldText>		pat:SearchFieldText	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
110		—	</jppat:SearchField>		—	—	
111		—	<pat:ReferenceCitationBag>		pat:ReferenceCitationBag	—	(注14)
112	参考文献	—	<pat:ReferenceCitation>	(56) 参考文献 特許2020-27558 (JP, A)	pat:ReferenceCitation	—	
113		—	<com:PatentCitation com:sequenceNumber="1">		com:PatentCitation	com:sequenceNumber	
114		特許2020-27558 (JP, A)	<com:PatentCitationText>特許2020-27558 (JP, A) </com:PatentCitationText>		com:PatentCitationText	—	
115		—	</com:PatentCitation>		—	—	
116		—	</pat:ReferenceCitation>		—	—	
117		—	<pat:ReferenceCitation>	(56) 参考文献 「電子回路ハンドブック」	pat:ReferenceCitation	—	
118		—	<com:NPLCitation com:sequenceNumber="1">		com:NPLCitation	com:sequenceNumber	
119		「電子回路ハンドブック」	<com:NPLCitationText>「電子回路ハンドブック」 </com:NPLCitationText>		com:NPLCitationText	—	
120		—	</com:NPLCitation>		—	—	
121		—	</pat:ReferenceCitation>		—	—	
122		—	</pat:ReferenceCitationBag>		—	—	
123		—	<jppat:ClaimForaQuantitySet>		jppat:ClaimForaQuantitySet	—	
124	請求項の数 発明の数	2	<pat:ClaimForaQuantity>2</pat:ClaimForaQuantity>	請求項の数2	pat:ClaimForaQuantity	—	
125		Claim	<jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>		jppat:AdoptedLawCategory	—	
126		—	</jppat:ClaimForaQuantitySet>		—	—	
127	選択図	—	<jppat:PublishFigure>		jppat:PublishFigure	—	
128		1	<pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>		pat:FigureNumber	—	
129		—	</jppat:PublishFigure>		—	—	
130		—	<jppat:RelatedDocumentBag>		jppat:RelatedDocumentBag	—	
131	分割の表示	—	<jppat:Division>	(62) 分割の表示 特願2022-332299 (P2022-332299) の分割 原出願日 令和4年8月7日 (2022. 8. 7)	jppat:Division	—	
132		—	<jppat:ParentDocument>		jppat:ParentDocument	—	
133		—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
134		—	<jppat:ApplicationIdentification>		jppat:ApplicationIdentification	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
135		—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	
136		2022332299	<com:ApplicationNumberText>2022332299</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	(注3)
137		—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
138		2022-08-07	<pat:FilingDate>2022-08-07</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
139		—	</jppat:ApplicationIdentification>		—	—	
140		—	</jppat:PatentDocumentIdentification>		—	—	
141		—	</jppat:ParentDocument>		—	—	
142		—	</jppat:Division>		—	—	
143	出願変更の表示	—	<jppat:Conversion>	出願変更の表示 実願2022-123456 (P2022-123456)の変更 原出願日 令和4年8月7日 (2022. 8. 7)	jppat:Conversion	—	
144		—	<jppat:ParentDocument>		jppat:ParentDocument	—	
145		—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
146		—	<jppat:ApplicationIdentification>		jppat:ApplicationIdentification	—	
147		—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	
148		2022123456	<com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	(注3)
149		—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
150		2022-08-07	<pat:FilingDate>2022-08-07</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
151		—	</jppat:ApplicationIdentification>		—	—	
152		—	</jppat:PatentDocumentIdentification>		—	—	
153		—	</jppat:ParentDocument>		—	—	
154		—	</jppat:Conversion>		—	—	
155	実用新案に基づ く特許出願	—	<jppat:UtilityModelBasis>	基礎とした実用新案登録 実用新案登録第3601231号 原出願日 令和4年4月2日 (2022. 4. 2)	jppat:UtilityModelBasis	—	
156		—	<jppat:ParentDocument>		jppat:ParentDocument	—	
157		—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
158		—	<jppat:PatentGrantIdentification>		jppat:PatentGrantIdentification	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
159		3601231	<pat:PatentNumber>3601231</pat:PatentNumber>		pat:PatentNumber	—	
160		2022-04-02	<pat:FilingDate>2022-04-02</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
161		—	</jppat:PatentGrantIdentification>		—	—	
162		—	</jppat:PatentDocumentIdentification>		—	—	
163		—	</jppat:ParentDocument>		—	—	
164		—	</jppat:UtilityModelBasis>		—	—	
165		—	</jppat:RelatedDocumentBag>		—	—	
166		—	<jppat:BioDepositBag>		jppat:BioDepositBag	—	
167	微生物保管情報	—	<com:BioDeposit com:sequenceNumber="1">	微生物の受託番号 FERM BP-3235	com:BioDeposit	com:sequenceNumber	
168		—	<com:BioDeposit>		com:BioDeposit	com:sequenceNumber	
169		FERM	<com:ContactText>FERM</com:ContactText>		com:ContactText	—	
170		—	</com:BioDeposit>		—	—	
171		BP-3235	<com:BiologicalAccessionNumber>BP-3235</com:BiologicalAccessionNumber>		com:BiologicalAccessionNumber	—	
172		—	</com:BioDeposit>		—	—	
173		—	</jppat:BioDepositBag>		—	—	
174		—	<jppat:InternationalFilingData>		jppat:InternationalFilingData	—	
175		—	<jppat:ApplicationIdentification>		jppat:ApplicationIdentification	—	
176		—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	
177	国際出願番号	CA2020000151	<com:ApplicationNumberText>CA2020000151</com:ApplicationNumberText>	(86)国際出願番号 PCT/CA2020/000151	com:ApplicationNumberText	—	
178		—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
179	出願日	2022-11-12	<pat:FilingDate>2022-11-12</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	(注11)
180		—	</jppat:ApplicationIdentification>		—	—	
181		—	</jppat:InternationalFilingData>		—	—	
182		—	<jppat:InternationalPublishingData>		jppat:InternationalPublishingData	—	
183		—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
184		—	<jppat:PatentPublicationIdentification>		jppat:PatentPublicationIdentification	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
185	国際公開番号	W02021018606	<pat:PublicationNumber>W02021018606</pat:PublicationNumber>	(87)国際公開番号 W02021/018606	pat:PublicationNumber	—	
186	国際公開日	2021-05-22	<com:PublicationDate>2021-05-22</com:PublicationDate>	(87)国際公開日 令和3年5月22日 (2021. 5. 22)	com:PublicationDate	—	
187	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
188	—	—	</jppat:PatentDocumentIdentification>	—	—	—	
189	—	—	</jppat:InternationalPublishingData>	—	—	—	
190	—	—	<jppat:PreviousPublishedDocument>	—	jppat:PreviousPublishedDocument	—	(注9)
191	—	—	<jppat:PreviousPublishedDocumentCategoryUnexamineddocument</jppat:PreviousPublishedDocumentCategory>	—	jppat:PreviousPublishedDocumentCategory	—	
192	—	—	<jppat:PatentDocumentIdentification>	—	jppat:PatentDocumentIdentification	—	
193	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
194	公開番号	2023123456	<pat:PublicationNumber>2023123456</pat:PublicationNumber>	(65)公開番号 特開2023-123456(P2023-123456A)	pat:PublicationNumber	—	(注3)
195	公開日	2023-06-24	<com:PublicationDate>2023-06-24</com:PublicationDate>	(43)公開日 令和5年6月24日 (2023. 6. 24)	com:PublicationDate	—	
196	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
197	—	—	</jppat:PatentDocumentIdentification>	—	—	—	
198	—	—	</jppat:PreviousPublishedDocument>	—	—	—	
199	外国語出願	true	<jppat:ForeignLanguageIndicator>true</jppat:ForeignLanguageIndicator>	外国語出願	jppat:ForeignLanguageIndicator	—	
200	審査請求日	2023-08-18	<com:ExaminationRequestDate>2023-08-18</com:ExaminationRequestDate>	審査請求日 令和5年8月18日 (2023. 8. 18)	com:ExaminationRequestDate	—	
201	—	—	<jppat:AppealNumber>	—	jppat:AppealNumber	—	
202	審判番号	2023012345	<jppat:AppealNumberText>2023012345</jppat:AppealNumberText>	審判番号 不服2023-12345(P2023-12345/J1)	jppat:AppealNumberText	—	(注3)
203	—	—	</jppat:AppealNumber>	—	—	—	
204	審判請求日	2023-07-17	<jppat:AppealDate>2023-07-17</jppat:AppealDate>	審判請求日 令和5年7月17日 (2023. 7. 17)	jppat:AppealDate	—	
205	—	—	<jppat:NoveltyLackBag>	—	jppat:NoveltyLackBag	—	
206	新規性喪失の例 外の表示	—	<jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber="1">	特許法第30条・・・	jppat:NoveltyLack	com:sequenceNumber	
207	—	特許法第30条・・・	<jppat:NoveltyLackText>特許法第30条・・・</jppat:NoveltyLackText>	—	jppat:NoveltyLackText	—	
208	—	—	</jppat:NoveltyLack>	—	—	—	
209	—	—	</jppat:NoveltyLackBag>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
210	権利譲渡・実施 許諾	特許権者において、 実施許諾の用意があ る。	<jppat:ApplicantRightIntent>特許権者において、実施許諾の用意があ る。</jppat:ApplicantRightIntent>	特許権者において、実施許諾の用意 がある。	jppat:ApplicantRightIntent	—	
211	国等の委託研究 の成果に係る記 載事項	(出願人による申 告) 国等の・・・	<jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>(出願人による申告) 国等 の・・・</jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>	(出願人による申告) 国等の・・・	jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry	—	
212	早期審査対象出 願	Accelerated examination	<jppat:AcceleratedApplication>Accelerated examination</jppat:AcceleratedApplication>	早期審査対象出願	jppat:AcceleratedApplication	—	
213	早期審査対象出 願	true	<jppat:BeforeAppealReconsiderationIndicator>true</jppat:BeforeApp ealReconsiderationIndicator>	前置審査	jppat:BeforeAppealReconsiderationIndic ator	—	
214	—	—	<pat:ExaminerBag>	—	pat:ExaminerBag	—	
215	審査官	—	<pat:PrimaryExaminer>	審査官 審査 太郎	pat:PrimaryExaminer	—	
216	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
217	—	—	<com:PersonName>	—	com:PersonName	—	
218	審査 太郎	審査 太郎	<com:PersonFullName>審査 太郎</com:PersonFullName>	—	com:PersonFullName	—	
219	—	—	</com:PersonName>	—	—	—	
220	—	—	</com:Name>	—	—	—	
221	—	—	</pat:PrimaryExaminer>	—	—	—	
222	—	—	</pat:ExaminerBag>	—	—	—	
223	—	—	<jppat:AppealExaminerBag>	合議体 審判長 審判官 審判官 審判官	jppat:AppealExaminerBag	—	
224	審判長	—	<jppat:ChiefAppealExaminer>	長一 太郎 次郎	jppat:ChiefAppealExaminer	—	
225	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
226	—	—	<com:PersonName>	—	com:PersonName	—	
227	審判 長一	審判 長一	<com:PersonFullName>審判 長一</com:PersonFullName>	—	com:PersonFullName	—	
228	—	—	</com:PersonName>	—	—	—	
229	—	—	</com:Name>	—	—	—	
230	—	—	</jppat:ChiefAppealExaminer>	—	—	—	
231	審判官	—	<jppat:AppealExaminer>	—	jppat:AppealExaminer	—	
232	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
233	—	—	<com:PersonName>	—	com:PersonName	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
234		審判 太郎	<com:PersonFullName>審判 太郎</com:PersonFullName>		com:PersonFullName	—	
235		—	</com:PersonName>		—	—	
236		—	</com:Name>		—	—	
237		—	</jppat:AppealExaminer>		—	—	
238	審判官	—	<jppat:AppealExaminer>		jppat:AppealExaminer	—	
239		—	<com:Name>		com:Name	—	
240		—	<com:PersonName>		com:PersonName	—	
241		審判 次郎	<com:PersonFullName>審判 次郎</com:PersonFullName>		com:PersonFullName	—	
242		—	</com:PersonName>		—	—	
243		—	</com:Name>		—	—	
244		—	</jppat:AppealExaminer>		—	—	
245		—	</jppat:AppealExaminerBag>		—	—	
246	—	—	<jppat:ConsultationBag>	—	jppat:ConsultationBag	—	(注8)
247	—	—	<jppat:ApplicantBag>	—	jppat:ApplicantBag	—	
248	協議出願人	—	<jppat:Applicant>	この出願については、・・・ 協議により定めた・・・出願人 出願人 特許 次郎 東京都千代田区丸の内1丁目1番1 号 上記の出願人・・・発明者 発明者 特許 一郎 東京都港区北赤坂4丁目1番地	jppat:Applicant	—	
249		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
250		—	<com:Name>		com:Name	—	
251		特許 次郎	<com:EntityName>特許 次郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	
252		—	</com:Name>		—	—	
253		—	<com:PostalAddressBag>		com:PostalAddressBag	—	
254		—	<com:PostalAddress>		com:PostalAddress	—	
255		東京都千代田区丸の内一丁目一番号	<com:PostalAddressText>東京都千代田区丸の内一丁目一番号 </com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
256		—	</com:PostalAddress>		—	—	
257		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
258		—	</jpcom:Contact>		—	—	
259		—	</jppat:Applicant>		—	—	
260		—	</jppat:ApplicantBag>		—	—	
261		—	<jppat:InventorBag>		jppat:InventorBag	—	
262	協議発明者	—	<jppat:Inventor>	上記の出願人の出願に係る発明の発明者	jppat:Inventor	—	
263		—	<jpcom:Contact>	発明者 特許 一郎 東京都港区北赤坂 4 丁目 1 番地	jpcom:Contact	—	
264		—	<com:Name>		com:Name	—	
265		特許 一郎	<com:EntityName>特許 一郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	
266		—	</com:Name>		—	—	
267		—	<com:PostalAddressBag>		com:PostalAddressBag	—	
268		—	<com:PostalAddress>		com:PostalAddress	—	
269		東京都港区北赤坂 4 丁目 1 番地	<com:PostalAddressText>東京都港区北赤坂 4 丁目 1 番地</com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
270		—	</com:PostalAddress>		—	—	
271		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	
272		—	</jpcom:Contact>		—	—	
273		—	</jppat:Inventor>		—	—	
274		—	</jppat:InventorBag>		—	—	
275		—	</jppat:ConsultationBag>		—	—	
276		—	</jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>		—	—	
277	選択図のイメージ	—	<jppat:ChosenDrawingImage>		jppat:ChosenDrawingImage	—	
278		—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">		com:Image	com:imageContentCategory (注10)	(注17)
279		TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>		com:ImageFormatCategory	—	
280		0002900001000001.tif	<com:FileName>0002900001000001.tif</com:FileName>		com:FileName	—	
281		50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>		com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
282		100	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">100</com:WidthMeasure>		com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式(注1)	タグ名	属性名(注2)	備考
283	—	</com:Image>	—	—	—	—	
284	—	</jppat:ChosenDrawingImage>	—	—	—	—	
285	要約書修正有の表示	true	<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>	(修正有)	jppat:AbstractCorrectionIndicator	—	(注7)
286	発明の詳細な説明	—	<jppat:Description>	【発明の詳細な説明】	jppat:Description	—	
287	—	<pat:TechnicalField>	—	【技術分野】	pat:TechnicalField	—	
288	本発明は簡単にし、...	<com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にし、...</com:P>	<com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にし、...</com:P>	【0001】 本発明は簡単にし、...	com:P	com:pNumber	
289	—	</pat:TechnicalField>	—	—	—	—	
290	—	<pat:BackgroundArt>	—	【背景技術】	pat:BackgroundArt	—	
291	従来、電話網を介して...	<com:P com:pNumber="0002">従来、電話網を介して...</com:P>	<com:P com:pNumber="0002">従来、電話網を介して...</com:P>	【0002】 従来、電話網を介して...	com:P	com:pNumber	
292	—	</pat:BackgroundArt>	—	—	—	—	
293	—	<pat:InventionSummary>	—	【発明の概要】	pat:InventionSummary	—	
294	—	<pat:TechnicalProblem>	—	【発明が解決しようとする課題】	pat:TechnicalProblem	—	
295	一方、...	<com:P com:pNumber="0003">一方、...</com:P>	<com:P com:pNumber="0003">一方、...</com:P>	【0003】 一方、...	com:P	com:pNumber	
296	—	</pat:TechnicalProblem>	—	—	—	—	
297	—	<pat:TechnicalSolution>	—	【課題を解決するための手段】	pat:TechnicalSolution	—	
298	—	<com:P com:pNumber="0004">	<com:P com:pNumber="0004">	【0004】	com:P	com:pNumber	
299	A = B + C	<com:U com:uStyle="single">A = B + C</com:U>	<com:U com:uStyle="single">A = B + C</com:U>	A = B + C	com:U	com:uStyle	
300	B = a ²	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	B = a ²	com:Sup	—	
301	H ₂ O	H<com:Sub>2</com:Sub> O	H<com:Sub>2</com:Sub> O	H ₂ O	com:Sub	—	
302	—	</com:P>	—	—	—	—	
303	—	</pat:TechnicalSolution>	—	—	—	—	
304	—	<pat:AdvantageousEffects>	—	【発明の効果】	pat:AdvantageousEffects	—	
305	以上説明したように、...	<com:P com:pNumber="0005">以上説明したように、...</com:P>	<com:P com:pNumber="0005">以上説明したように、...</com:P>	【0005】 以上説明したように、...	com:P	com:pNumber	
306	—	</pat:AdvantageousEffects>	—	—	—	—	
307	作用	<com:Heading>作用</com:Heading>	<com:Heading>作用</com:Heading>	【作用】	com:Heading	—	
308	本発明によれば、...	<com:P com:pNumber="0006">本発明によれば、...</com:P>	<com:P com:pNumber="0006">本発明によれば、...</com:P>	【0006】 本発明によれば、...	com:P	com:pNumber	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
309		—	</pat:InventionSummary>	—	—	—	
310		—	<pat:DrawingDescription>	【図面の簡単な説明】	pat:DrawingDescription	—	
311		—	<com:P com:pNumber="0007">	【0007】	com:P	com:pNumber	
312		—	</com:P>	—	—	—	
313		—	</pat:DrawingDescription>	—	—	—	
314		—	<pat:Disclosure>	【発明の開示】	pat:Disclosure	—	
315		—	<pat:TechnicalProblem>	【発明が解決しようとする課題】	pat:TechnicalProblem	—	
316		一方、・・・	<com:P com:pNumber="0008">一方、・・・</com:P>	【0008】 一方、・・・	com:P	com:pNumber	
317		—	</pat:TechnicalProblem>	—	—	—	
318		—	<pat:TechnicalSolution>	【課題を解決するための手段】	pat:TechnicalSolution	—	
319		—	<com:P com:pNumber="0009">	【0009】	com:P	com:pNumber	
320		A = B + C	<com:l com:uStyle="single">A = B + C</com:l>	A = B + C	com:l	com:uStyle	
321		B = a ²	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	B = a ²	com:Sup	—	
322		H ₂ O	H<com:Sub>2</com:Sub>O	H ₂ O	com:Sub	—	
323		—	</com:P>	—	—	—	
324		—	</pat:TechnicalSolution>	—	—	—	
325		—	<pat:AdvantageousEffects>	【発明の効果】	pat:AdvantageousEffects	—	
326		以上説明したように、・・・	<com:P com:pNumber="0010">以上説明したように、・・・</com:P>	【0010】 以上説明したように、・・・	com:P	com:pNumber	
327		—	</pat:AdvantageousEffects>	—	—	—	
328		符号の説明	<com:Heading>符号の説明</com:Heading>	【符号の説明】	com:Heading	—	
329		1a フラグ	<com:P com:pNumber="0011">1a フラグ<com:Br/>1b アドレス フィールド</com:P>	【0011】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	com:P	com:pNumber	
330		—	</pat:Disclosure>	—	—	—	
331		—	<pat:EmbodimentDescription>	【発明を実施するための形態】	pat:EmbodimentDescription	—	
332		その装置としては、 ・・・	<com:P com:pNumber="0012">その装置としては、・・・</com:P>	【0012】 その装置としては、 ・・・	com:P	com:pNumber	
333		—	<pat:EmbodimentExample pat:exampleNumber="1">	【実施例1】	pat:EmbodimentExample	pat:exampleNumber	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
334		出発材料を・・・	<com:P com:pNumber="0013">出発材料を・・・</com:P>	【0013】 出発材料を・・・	com:P	com:pNumber	
335		—	</pat:EmbodimentExample>	—	—	—	
336		—	</pat:EmbodimentDescription>	—	—	—	
337		—	<pat:BestMode>	【発明を実施するための最良の形態】	pat:BestMode	—	
338		その装置としては、 ・・・	<com:P com:pNumber="0014">その装置としては、・・・</com:P>	【0014】 その装置としては、・・・	com:P	com:pNumber	
339		—	</pat:BestMode>	—	—	—	
340		—	<jppat:InventionMode jppat:inventionModeNumber="2">	【実施例2】	jppat:InventionMode	jppat:inventionModeNumber	
341		出発材料を・・・	<com:P com:pNumber="0015">出発材料を・・・</com:P>	【0015】 出発材料を・・・	com:P	com:pNumber	
342		—	</jppat:InventionMode>	—	—	—	
343		—	<pat:IndustrialApplicability>	【産業上の利用可能性】	pat:IndustrialApplicability	—	
344		産業上の利用可能性 は・・・・・・・・・・ である。	<com:P com:pNumber="0016">産業上の利用可能性は・・・・・・・・・・ である。</com:P>	【0016】 産業上の利用可能性は・・・・・・・・	com:P	com:pNumber	
345		—	</pat:IndustrialApplicability>	—	—	—	
346		—	<pat:ReferenceSignBag>	【符号の説明】	pat:ReferenceSignBag	—	
347		1a フラグ 1b アドレス フィールド	<com:P com:pNumber="0017">1a フラグ 1b アドレス フィールド</com:P>	【0017】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	com:P	com:pNumber	
348		—	</pat:ReferenceSignBag>	—	—	—	
349		—	<pat:DepositedBiologicalMaterialReference>	【受託番号】	pat:DepositedBiologicalMaterialReference	—	
350		F E R M P-1 8・・・	<com:P com:pNumber="0018">F E R M P-1 8・・・</com:P>	【0018】 F E R M P-1 8・・・	com:P	com:pNumber	
351		—	</pat:DepositedBiologicalMaterialReference>	—	—	—	
352		—	<pat:SequenceListText>	【配列表フリーテキスト】	pat:SequenceListText	—	
353		配列表は・・・	<com:P com:pNumber="0019">配列表は・・・</com:P>	【0019】 配列表は・・・	com:P	com:pNumber	
354		—	</pat:SequenceListText>	—	—	—	
355		—	<com:CitationBag>	【先行技術文献】	com:CitationBag	—	
356		—	<com:PatentCitationBag>	【特許文献】	com:PatentCitationBag	—	
357		特開2023-12 3456 (P202 3-123456 A)	<com:P com:pNumber="0020">特開2023-123456 (P2023 -123456A) </com:P>	【0020】 特開2023-123456 (P2 003-123456A)	com:P	com:pNumber	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
358		—	</com:PatentCitationBag>	—	—	—	
359		—	<com:NPLCitationBag>	【非特許文献】	com:NPLCitationBag	—	
360	電子回路ブック (ISBN 4-1234-0003)	<com:P com:pNumber="0021">電子回路ブック (ISBN 4-1234-0003) </com:P>	<com:P com:pNumber="0021">電子回路ブック (ISBN 4-1234-0003) </com:P>	【0021】 電子回路ブック (ISBN 4-1234-0003)	com:P	com:pNumber	
361	—	—	</com:NPLCitationBag>	—	—	—	
362	補足説明	<com:Heading>補足説明</com:Heading>	<com:Heading>補足説明</com:Heading>	【補足説明】	com:Heading	—	
363	補足として・・・	補足として・・・	<com:P com:pNumber="0022">補足として・・・</com:P>	【0022】 補足として・・・	com:P	com:pNumber	
364	—	—	</com:CitationBag>	—	—	—	
365	今後の活躍	<com:Heading>今後の活躍</com:Heading>	<com:Heading>今後の活躍</com:Heading>	【今後の活躍】	com:Heading	—	
366	この分野において・・・	この分野において・・・	<com:P com:pNumber="0023">この分野において・・・</com:P>	【0023】 この分野において・・・	com:P	com:pNumber	
367	—	—	</jppat:Description>	—	—	—	
368	請求の範囲	—	<pat:Claims>	(57) 【特許請求の範囲】	pat:Claims	—	
369	—	—	<pat:Claim>	【請求項1】	pat:Claim	—	(注15)
370	1	1	<pat:ClaimNumber></pat:ClaimNumber>	番号	pat:ClaimNumber	—	(注15)
371	電話回線を用いて・・・	電話回線を用いて・・・	<pat:ClaimText>電話回線を用いて・・・</pat:ClaimText>	電話回線を用いて・・・	pat:ClaimText	—	
372	—	—	</pat:Claim>	—	—	—	
373	—	—	</pat:Claims>	—	—	—	
374	要約書	—	<pat:Abstract>	【要約】	pat:Abstract	—	
375	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法 【解決手段】 通信時の・・・ 【選択図】 図1	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法 【解決手段】 通信時の・・・ 【選択図】 図1	<com:P com:pNumber="001">【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法 【解決手段】 通信時の・・・</com:Br></pat:ClaimText> </com:P>	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法 【解決手段】 通信時の・・・ 【選択図】 図1	com:P	com:pNumber	
376	—	—	</pat:Abstract>	—	—	—	
377	図面	—	<pat:Drawings>	—	pat:Drawings	—	
378	—	—	<pat:Figure>	【図1】	pat:Figure	—	
379	1	1	<pat:FigureNumber></pat:FigureNumber>	番号	pat:FigureNumber	—	
380	—	—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">	—	com:Image	com:imageContentCategory	(注10)

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
381		TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
382		00029000010000001.tif	<com:FileName>00029000010000001.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
383		50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
384		100	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">100</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
385		—	</com:Image>	—	—	—	
386		—	</pat:Figure>	—	—	—	
387		—	</pat:Drawings>	—	—	—	
388		—	</jppat:RegisteredPatentPublication>	—	—	—	

(注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。

(注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。

(注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。

(注4) 国際出願の場合は“(86)(22)出願日”となる。

(注5) 権利者と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。

(注6) 弁理士及び弁護士は該当する場合のみいずれかを記述する。

(注7) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に“(修正有)”が記述される。

(注8) 協議が成立した旨のフォーマットは以下の通りとする。

・特許公報

[例1] 特許出願人との協議

この出願については、下記の出願人と特許法第39条の規定による協議が成立した。

協議により定めた1の特許出願人以外の出願人

出願人 特許 次郎

東京都千代田区丸の内1丁目1番1号

上記の出願人の出願に係る発明の発明者

発明者 特許 一郎

東京都港区北赤坂4丁目1番地

} 定型文

} 定型文

[例2] 同一出願人による協議

この出願については、出願人と特許法第39条の規定による協議が成立した。

} 定型文

(注9) 公開（公表）特許公報の場合のみ使用する。

- (注10) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
- (注11) 国際出願の場合は、表示例には表示しない。
- (注12) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注13) 通常の特許公報の場合は“(12)特許公報(B2)”、未公開(公表)特許公報の場合は“(12)特許公報(B1)”を掲載する。
- (注14) 参考文献の特許文献、非特許文献は表示例では同一形式で記述する。
- (注15) <pat:ClaimNumber>がnull値の場合は、【請求項】は表示しない。
- (注16) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。

3.4.2 訂正（特許公報）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:RegisteredPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance">	—	jppat:RegisteredPatentPublicationCorrection	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:RegisteredPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja">	—	jppat:RegisteredPatentPublicationCorrectionHeader	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	特許番号	2900001	<pat:PublicationNumber>2900001</pat:PublicationNumber>	【特許番号】特許第2900001号 (P2900001)	pat:PublicationNumber	—	(注4)
7	発行日	2024-12-01	<com:PublicationDate>2024-12-01</com:PublicationDate>	【発行日】令和6年12月1日 (2024.12.1)	com:PublicationDate	—	(注4)
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	特許公報の訂正	<pat:PlainLanguageDesignationText>特許公報の訂正 </pat:PlainLanguageDesignationText>	【公報種別】特許公報の訂正	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
10	登録日	2024-10-05	<com:RegistrationDate>2024-10-05</com:RegistrationDate>	【登録日】令和6年10月5日 (2024.10.5)	com:RegistrationDate	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2022123456	<com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>	【出願番号】特願2022-123456(P2022-123456)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
16	—	—	<jppat:PublicAvailabilityDate>	—	jppat:PublicAvailabilityDate	—	
17	—	—	<jppat:PatentGrantIdentification>	—	jppat:PatentGrantIdentification	—	
18	特許公報発行日	2023-12-02	<pat:GrantDate>2023-12-02</pat:GrantDate>	【特許公報発行日】令和5年12月2日 (2023.12.2)	pat:GrantDate	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
19	—	—	</jppat:PatentGrantIdentification>	—	—	—	
20	—	—	</jppat:PublicAvailabilityDate>	—	—	—	
21	部門区分	第6部門第2区分	<jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分 </jppat:CorrectedPublicationCategory>	【部門区分】第6部門第2区分	jppat:CorrectedPublicationCategory	—	
22	年通号数	2020012	<jppat:AnnuaINumber>2020012</jppat:AnnuaINumber>	【年通号数】特許・実用新案公報 2020-012	jppat:AnnuaINumber	—	(注9) ①
23	—	2024012	<jppat:AnnuaINumber>2024012</jppat:AnnuaINumber>	【年通号数】登録公報(特許)2024- 012	jppat:AnnuaINumber	—	(注9) ②
24	訂正要旨	発明の詳細な説明誤 載により下記のとおり 全文を訂正する。	<jppat:CorrectionGist>発明の詳細な説明誤載により下記のとおり全文 を訂正する。</jppat:CorrectionGist>	【訂正要旨】請求項の誤誤載により 下記のとおり全文を訂正する。	jppat:CorrectionGist	—	(注8)
25	国際特許分類 (IPC)情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 C 0 8 F 210/16 (2020.01)	jppat:IPCClassification	—	(注5)
26	—	—	<com:Edition/>	C 0 8 F 265/04 (2020.01)	com:Edition	—	
27	—	G01B 12/345 20200120AF12020012 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AF1202001208HJP </pat:MainClassification>	G 0 1 B 47/00 B 2 9 K 83/00 (2020.03) (2020.01)	pat:MainClassification	—	
28	—	G02C 9/87 20200120ALI2020012 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI202001208HJP </pat:FurtherClassification>	—	pat:FurtherClassification	—	
29	—	G01B 67/89 20200315ALN2020031 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN202003158HJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>	—	jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
30	—	—	</jppat:IPCClassification>	—	—	—	
31	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	FI G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 ZNA 1 0 1 A A	jppat:NationalClassification	—	(注5)
32	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
33	—	—	<jppat:MainNationalClassification>	G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00	jppat:MainNationalClassification	—	
34	—	G01B12/34 101B	<pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>	—	pat:PatentClassificationText	—	
35	—	—	</jppat:MainNationalClassification>	—	—	—	
36	—	—	<jppat:FurtherNationalClassification>	—	jppat:FurtherNationalClassification	—	
37	—	G02C9/87	<pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>	—	pat:PatentClassificationText	—	
38	—	ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>	—	jppat:Facet	—	
39	—	—	</jppat:FurtherNationalClassification>	—	—	—	
40	—	—	<jppat:AdditionalNationalInformation>	—	jppat:AdditionalNationalInformation	—	
41	—	G01B67/89 Z	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>	—	jppat:AdditionalNationalInformationText	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
42		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
43		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
44		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
45	G01B12/345 U		<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
46	—		</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
47	—		<jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCode	—	
48	G01B34:56		<jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	—	
49	—		</jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
50	—		</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
51	—		</jppat:NationalClassification>		—	—	
52	記	別紙のとおり	<jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>	【記】別紙のとおり	jppat:CorrectionArticle	—	(注6)
53	—		</jppat:RegisteredPatentPublicationCorrectionHeader>	—	—	—	
54	訂正公報の全文	—	<jppat:CorrectRegisteredPatentPublication>	—	jppat:CorrectRegisteredPatentPublication	—	(注7)
55	—		<jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	jppat:CorrectOfficialGazetteImage	—	
56	—	訂正公報が全文イメージの場合、ここに<com:Image>タグを用いて記述する。					
57	—		</jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	—	—	
58	—	テキストによる訂正公報の場合、特許公報の<jppat:RegisteredPatentPublicationBibliographicData>以降のタグ構造で全文を記述する。					
59	—		</jppat:CorrectRegisteredPatentPublication>	—	—	—	
60	—		</jppat:RegisteredPatentPublicationCorrection>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【特許番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注6) 訂正全文の場合のみ表示する。
- (注7) 訂正全文の場合、訂正された特許公報の全文（またはイメージ）を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。
- (注8) 訂正取消、訂正全文の場合で記載の内容は異なる。
- (注9) ①は2021年12月以前の年通号数、②は2022年1月以降の年通号数である。

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
18	年通号数	2020012	<jppat:AnnuaINumber>2020012</jppat:AnnuaINumber>	【年通号数】特許・実用新案公報 2020-012	jppat:AnnuaINumber	—	
19	訂正要旨	要約誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jppat:CorrectionGist>要約誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>	【訂正要旨】要約誤載により下記のとおり全文を訂正する。	jppat:CorrectionGist	—	(注7)
20	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 C 0 8 F 210/16 (2020 01) C 0 8 F 255/04 (2020 01)	jppat:IPCClassification	—	(注5)
21		—	<com:Edition/>	<i>G 0 1 B 47/00</i> <i>B 2 9 K 83/00</i>	com:Edition	—	
22		C08F 210/16 20200120AFI2020012 08HJP	<pat:MainClassification>C08F 210/16 20200120AFI202001208HJP </pat:MainClassification>	(2020 03) (2020 01)	pat:MainClassification	—	
23		C08F 255/04 20200120ALI2020012 08HJP	<pat:FurtherClassification>C08F 255/04 20200120ALI202001208HJP </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
24		G01B 47/00 20200315ALN2020031 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN202003158HJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
25		B29K 83/00 20200120ALN2020012 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN202001208HJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
26		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
27	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	FI	jppat:NationalClassification	—	(注5)
28		JP	<com:POfficeCode>JP</com:POfficeCode>	G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A	com:POfficeCode	—	
29		—	<jppat:MainNationalClassification>	G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00	jppat:MainNationalClassification	—	
30		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
31		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
32		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
33		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A </pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
34		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
35		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
36		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
37		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		pat:PatentClassificationText	—	
38		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
39		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
40		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
41	G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>			jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
42		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
43		—	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCode	—	
44	G01B214:06	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>			jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	—	
45		—	</jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
46		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
47		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
48	B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>			jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
49		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
50		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
51	記	別紙のとおり <jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>			jppat:CorrectionArticle	—	
52	—	—	</jppat:OfficialPatentPublicationCorrectionHeader>		—	—	
53	訂正公報の全文	—	<jppat:CorrectionOfficialGazette>		jppat:CorrectionOfficialGazette	—	(注6)
54		訂正公報が全文イメージの場合、ここに<com:Image>タグを用いて記述する。			—	—	
55		—	</jppat:CorrectionOfficialGazette>		—	—	
56		—	</jppat:OfficialPatentPublicationCorrection>		—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公告番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注6) 訂正全文の場合、訂正された公告特許公報の全文（またはイメージ）を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。
- (注7) 訂正取消、訂正全文の場合で記載の内容は異なる。